

CDDP+PEM療法

【対象症例】

非扁平上皮癌
悪性胸膜中皮腫

【登録診療科】 呼吸器外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
①	生理食塩水	500mL	2時間	day1
②	生理食塩水	500mL	2時間	day1
内服①	アプレピタント	125mg	化学療法施行 60～90分前内服	day1
③	デキサメタゾン	9.9mg	30分	day1
	パロノセトロン	0.75mg		
	生理食塩水	100mL		
④	ペムレキセド	500mg/m ²	10分	day1
	生理食塩水	100mL		
⑤	フロセミド注	20mg	30分	day1
	生理食塩水	50mL		
⑥	シスプラチン	75mg/m ²	2時間	day1
	生理食塩水	500mL		
⑦	生理食塩水	500mL	2時間	day1
⑧	生理食塩水	500mL	2時間	day1
内服②	アプレピタント	80mg	朝食後	day2、day3
内服③	デキサメタゾン	8mg	朝、昼食後	day2、day3、day4

【投与スケジュール】 1コース 21日間

CDDP+PEM療法

【対象症例】

非扁平上皮癌
悪性胸膜中皮腫

【登録診療科】 呼吸器外科

【治療計画】

順番	薬剤名	推奨投与量	投与時間	投与日
①	生理食塩水	500mL	2時間	day1
②	生理食塩水	500mL	2時間	day1
内服①	アプレピタント	125mg	化学療法施行 60～90分前内服	day1
③	デキサメタゾン	9.9mg	30分	day1
	パロノセトロン	0.75mg		
	生理食塩水	100mL		
④	ペメトレキセド	500mg/m ²	10分	day1
	生理食塩水	100mL		
⑤	フロセミド注	20mg	30分	day1
	生理食塩水	50mL		
⑥	シスプラチン	75mg/m ²	2時間	day1
	生理食塩水	500mL		
⑦	生理食塩水	500mL	2時間	day1
⑧	生理食塩水	500mL	2時間	day1
内服②	アプレピタント	80mg	朝食後	day2、day3
内服③	デキサメタゾン	8mg	朝、昼食後	day2、day3、day4

【投与スケジュール】 1クール 21日間

【禁忌】(必ず確認してください)

- ・本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・重篤な骨髄抑制のある患者
- ・妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
- ・重篤な腎障害のある患者

【薬剤原則禁忌】

- ・有効な抗菌薬の存在しない感染症、全身の真菌症の患者
- ・急性心筋梗塞を起こした患者
- ・精神病の患者
- ・緑内障の患者
- ・結核性疾患の患者
- ・高血圧症の患者
- ・単純疱疹性角膜炎の患者
- ・電解質異常のある患者
- ・後囊白内障の患者
- ・血栓症の患者
- ・最近行った内臓の手術創のある患者
- ・消化性潰瘍の患者
- ・ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患及び急性化膿性眼疾患の患者に対する眼科的投与

【減量基準】【休薬・中止規定】

＜CDDP:腎障害時の減量基準＞

Ccr(mL/min)	60～46	45～31	30≧
	25%減量	50%減量	使用中止

＜CDDP,Pemetrexed併用での減量基準＞

血液毒性		
		CDDPおよびPemetrexedの用量
最低好中球数<500/mm ³ および最低血小板数≧50,000/mm ³		前回の用量の75%
最低好中球数にかかわらず最低血小板数<50,000/mm ³		前回の用量50%
非血液毒性		
		CDDPの用量
		Pemetrexedの用量
粘膜炎を除くGrade3(注)または4の毒性		前回の用量の75%
入院を要する下痢(Gradeは問わない)またはGrade3もしくは4の下痢		前回の用量の75%
Grade3または4の粘膜炎		前回の用量の100%
		前回の用量の50%
(注)Grade3のトランスアミナーゼ上昇以外		
神経毒性		
Grade	CDDPの用量	Pemetrexedの用量
0～1	前回の用量の100%	前回の用量の100%

2	前回の用量の50%	前回の用量の100%
★2回の減量後にGrade3もしくは4の血液毒性あるいは非血液毒性が認められた場合 (Grade3のトランスアミナーゼ上昇を除く) または、Grade3もしくは4の神経毒性が観察された場合は直ちにPemetrexedの投与を中止する		

[次のページへ](#)

【注意事項】

- ・心疾患が疑われる場合、胸水、腹水がある場合には、過剰な水分負荷にならないように注意する
- ・投与前にかならずCcrを計算する
- ・Pemetrexedは急性肺障害、間質性肺炎が現れることがあるため、観察を十分に行う
- ・Pemetrexed投与7日前よりバンビタン1g (葉酸として0.5mg) 1日1回連日経口投与する
- ・ビタミンB12製剤を初回投与の7日前、投与期間中9週間 (3コースごと)、1回1mg筋肉内投与する
- ・葉酸、ビタミンB12ともに最終投与日から22日目まで投与する
- ・一般的にCDDPの総投与量が300～500mg/m²以上になると聴力障害の頻度が高くなる

【患者の緊急受診(連絡)事項】

- | | |
|--------------------|----------------|
| ・38℃以上の発熱 | ・食欲不振が長く続くとき |
| ・1日3～4回の下痢 | ・長く続く空咳とひどい息切れ |
| ・身の回りのことができない程の倦怠感 | ・急な嘔気・嘔吐 |

【緊急時連絡先】イムス三芳総合病院 (夜間:緊急連絡先、日中:外科外来)

GradeはCTCAE v 4.0に準ずる

プロトコル開始年月日

2019年06月01日

プロトコル責任者

呼吸器外科 池田 豊秀